

会 議 録

会議名 (審議会等名)	令和4年度第4回小金井市廃棄物減量等推進審議会		
事務局 (担当課)	小金井市ごみ対策課		
開催日時	令和5年2月3日(金)		
開催場所	小金井市野川クリーンセンター		
出席者	委員	<出席者：8名> 渡辺会長・岡山委員・溝入委員・岸野委員・橋本委員・黒須委員・齋藤委員・續木委員 <欠席者：6名> 大関委員・土屋委員・林委員・清家委員・堀越委員・石原委員	
	事務局	今井ごみ対策課長・鈴木ごみ処理施設担当課長・府川減量推進係長・高田清掃係長・高橋施設係長・高花	
傍聴者の可否	可	傍聴者数	0
会議次第	1 開 会 2 報 告 3 議 題 令和5年度一般廃棄物処理計画について 4 その他		
会議結果	別紙審議経過のとおり		
提出資料	別添のとおり		
その他			

(審議過程) 主な発言等

渡辺会長	これより令和4年度第4回小金井市廃棄物減量等推進審議会を開催する。 では、配付資料について事務局に説明を求める。
府川減量推進係長	(配付資料確認)
渡辺会長	前回、令和4年度第3回審議会の会議録について、意見・修正があれば申し出ていただきたい。
黒須委員	P13の清家委員の発言は、私の発言だと思う。
渡辺会長	事務局において黒須委員より指摘された箇所を確認し、必要に応じて修正のうえ、公開手続きに入る。 次に、報告について事務局から説明を求める。
鈴木ごみ処理施設担当課長	(「報告事項」について説明)
渡辺会長	新しくできる資源物処理施設にも、会議室のような設備や、地上階に展示スペースのようなものも用意されるのか。
鈴木ごみ処理施設担当課長	研修室は同様に設ける予定である。
今井ごみ対策課長	1階はロビー、2階が事務室、3階に見学コースと啓発設備、4階は施設従事者のための福利厚生施設になる。4階については、屋上に出られるところもあり、屋上緑化の部分をテラスとして見ていただくことは可能になるかと思う。
渡辺会長	屋根にソーラーパネルを付けるのか。
鈴木ごみ処理施設担当課長	太陽光設備は屋根ではなく周囲の外灯に何本か整備させていただく。
渡辺会長	報告に対して意見・質問はあるか。 それでは、令和5年一般廃棄物処理計画について事務局に説

(審議過程) 主な発言等

府川減量推進係長	明を求める。 (「令和5年度一般廃棄物処理計画(案)」について説明)
渡辺会長	事務局からの説明に対して意見・質問はあるか。
溝入委員	複数個所で「新しい生活様式」という言葉が使われているが、これが何を指すのか。今はコロナ禍から回復しつつあるが、これから社会的な流れが大きく変わるのか、変わらないのか現時点ではわからない。あまり変わらないのであれば、「新しい生活様式」にはならないし、おそらく人によって「新しい生活様式」の意味が異なるから、何か定義づけをしておかないと受け取り方が違ってくる。
岡山副会長	P1の下から7行目以降で、長らく生活様式が制約されていることについて記載されている。ここに「新しい生活様式」と括弧付けで入れることで、我々としてはその制約こそが「新しい生活様式」なのだということを書いておけばよいのではないか。「ごみの排出パターンにも新しい生活様式の影響が及んでいます」と続ければ、ここで説明されるのではないかと思う。
溝入委員	時間的な経過を考えれば、まだ及んではない。一部では定着しているものもあるが、社会的影響を考えるほどに定着しているかどうかというのは、あと数年たたないと評価できないので、逆に削除したほうがよいのではないかと思う。
岡山会長	そうすると、P10の2のタイトルも「新型コロナウイルス感染症とその対策」のようにするというのか。
溝入委員	タイトルは考えなければいけないが、文言を整理して「新型コロナウイルス感染症感染拡大以前と以後とでは、種類や量の変化が見られた」という結果のみ記載してあればよい。
渡辺会長	そうすると、(1)のところも「新しい生活様式」ではなく「感染拡大予防策などにより」というように記載すればよいということになる。現状、マスクのごみが増えているのは事実だが、

(審議過程) 主な発言等

今井ごみ対策課長	<p>新しい生活様式で増えたのではなく、感染対策で増えている。 タイトルは「新型コロナウイルス感染症と廃棄物処理」という感じにしたらよいのではないか。</p> <p>「新しい生活様式」の箇所については、厚生労働省ホームページに定義づけがなされているが、各委員よりいただいたご意見はごもつともだと思う。「新しい生活様式」を削除するかしないかということだけを決めていただければ、その内容に応じて文面を修正させていただき、正副会長にお諮りしたうえで修正をさせていただきたい。</p>
渡辺会長	<p>「新しい生活様式」については削除してよいか。特に意見がなければ、削除することにする。</p> <p>その他何かあるか。</p>
岸野委員	<p>P 2 5 の動物の死体処理について、どの程度、市へ連絡がきているのか。</p>
高田清掃係長	<p>ペット以外の鳥やネズミのような小さな動物は、通常、可燃ごみとして処理させていただいており、それ以外の犬、猫、ハクビシンのような、ある程度大きな動物については、慈恵院で吊っている。</p>
渡辺会長	<p>基本的に、処理計画としてはこの程度の記述でよいと思うが、ある程度大きさのある動物を自分の庭に埋めると公衆衛生上何か問題があるかもしれないので、市で何らかのガイドラインは準備しておくとういこともよいかもしれない。</p> <p>それから、P 1 3 に「抄」が記載されているが、重点項目として挙げてあるから「抄」とする必要はないのではないか。</p>
橋本委員	<p>計画から、重点項目だけを番号や文言を全く変えずに持ってきているということなので、「抄」をつけていただいた。</p>
岡山副会長	<p>P 1 2 の四角で囲まれたところの下「休止していた事業の再開も視野に」の後に「入れて」と入れたほうがよい。</p>

(審議過程) 主な発言等

渡辺会長	P 1 7 の表の下に「石化資源」という表現があるが、一般的になじみがないように思う。石油資源でのほうがわかりやすいのではないか。
今井ごみ対策課長	国のホームページでは使っていることがあり、引用させていただいたが、ご意見を踏まえ石油資源とするか化石燃料とするか見直しをさせていただく。
岡山副会長	P 9 (1) の表の「R 5」のところに「見込」と入れたほうがよい。
渡辺会長	確かに、「予想」や「見込」などの言葉があったほうが、誤解がないように思う。「R 3」のところから、それぞれ「実績値」「計画値」「目標値」とすればよい。
岸野委員	P 1 3 の「6 地域における 3 R の推進」で、ごみゼロ化推進員の増員を考えてほしい。 それから、地域には小・中学生だけではなく、高校生や大学生も大勢いるから、そういった層に働きかけるためにも、ぜひ環境フェスタを実施してほしい。
今井ごみ対策課長	例年環境政策課が実施している環境フォーラムに参加するなど、関連する取り組みがある場合は、積極的に出展している。 コロナ禍以前は、なかよし市民まつりにごみ対策課としてブースを出展したり水切りネットを配布するなどの啓発活動を実施していた。今後は、国の感染症対策の動向を見ながら再開していきたい。
渡辺会長	環境フォーラムであれば、ごみについてもかなり包括されることになると思う。
岸野委員	一般市民の方に、自分たちはこういうことをやっています、皆さん協力してください、一緒にやりませんか、という趣旨のことを実施していただければ、どこが主催でもかまわない。

(審議過程) 主な発言等

渡辺会長	<p>コロナ禍以前から関連する取り組みに積極的に出展しているというのであれば、令和5年度の表について、新規のものと従前からの継続実施のものとの区別がつかないように思う。</p> <p>重点項目だけだとしても、より充実させるというようなことが示せるほうがよいのではないか。</p>
今井ごみ対策課長	<p>事業の内容自体が新規なのか、継続なのかということについては、あまり意識した書き方にはなっていない。しかし、例えばイベントの出展では、これまで中止を余儀なくされていたものの再開に向け、しっかり取り組ませていただくという意味で、単なる継続実施ではなく、新規で取り組んでいくところになる。他の重点項目に関しても同様に、しっかり取り組ませていただくものとして改めて掲載している。</p>
岡山副会長	<p>重点項目がわかればよいので、このままで問題ないと思う。</p>
渡辺会長	<p>P15のコラムに「2050年までに3市の可燃ごみ焼却量を可能な限りゼロに近づける」とあるが、表現はこれでよいか。</p>
今井ごみ対策課長	<p>これは3市ごみ減量推進市民会議で掲げられているもので、市報にも掲載している。</p>
齋藤委員	<p>3市ごみ減量推進市民会議では、限りなくゼロに近づけることを目指して、実際にいろいろな取組を考えている。</p>
渡辺会長	<p>P19「サーマルリサイクル」と書かれていたものが、「資源化」になっている。一部にはサーマルリサイクルはリサイクルではないと理解されているところがあるので、サーマルと入れた方がよい。</p>
岡山副会長	<p>以前の審議で、シンプルにしようということで削ったところもある。例えば、上から2番目の「金属・プラスチック」について、プラスチックは熱回収だけかもしれないし、違うかもしれないので、表記が難しい。</p>

(審議過程) 主な発言等

府川減量推進係長	<p>今回の修正の意図は、市民の皆さんに、これが資源化処理されているのか、焼却処理されているのかといったところをわかりやすくお伝えしようということと、表の中が少し複雑化していたので、その辺りの文言整理を狙ったものである。分別区分を理解して実施していただければ、資源化率の向上が見込めるものになるということをしかり示そうと考えた。</p>
渡辺会長	<p>サーマルリサイクルはリサイクルではないというのが、世界的な解釈である。</p>
岡山副会長	<p>妥協案として、燃やさないごみは「資源化・熱回収」、粗大ごみの木質家具は「熱回収」、粗大ごみの選別後のプラスチック類も「熱回収」に替えたらいいのではないかと。</p>
府川減量推進係長	<p>不燃系については、熱回収もあるがケミカルリサイクルの場合もある。</p>
岡山副会長	<p>それならば、「熱回収」も加えればよい。</p>
府川減量推進係長	<p>では、P 1 9は正副会長と相談のうえ対応させていただく。</p>
黒須委員	<p>P 1 4の「市内全小学校による施設見学の実施」について、小金井第三小学校の学校運営協議会で配布された資料に、4年生が社会科見学として浅川清流環境組合のオンライン見学をしたとあった。説明してくださる方がパネルを紹介したり、工場内を歩き回りながら説明したり、子供たちの質問に答えたりしながら、現場での見学同様のライブ感あふれる見学ができ、時間も2時間で終了して往復の行程も省略できたので、時間の有効活用につながったようだ。その後、SDGsについて知ろうということで、総合の時間に個人、クラス、学校それぞれでできる取組を考えて実施したそうで、取組の一つである「食品ロス削減のための給食の完食」に向けて給食の残りを4か月間クラスで計上したところ、ぐんぐん減っていったということだった。</p> <p>実際に子ども達が出向いて見学しなくても、オンラインを活用するということがとても有効だし、こういった取組を他の学</p>

(審議過程) 主な発言等

今井ごみ対策課長	<p>校も実施したら、子ども達が今度は親に伝えてくれるといったように広まって、ごみが減っていくとよいと思う。</p> <p>小金井第三小学校の情報はいただいている。その一方で、毎年2～3校の小金井市立小学校が施設まで見学に行っている。</p> <p>国分寺市は全校、日野市も半数以上の小学校が見学に行っているということと、ごみ処理施設の場合、スケール感やサイズ感を体感するには、やはり現地を見ていただくのが一番よいというふうに考えているところもあり、教育委員会には、なるべく足を運んでいただきたいと声かけをしている。</p> <p>オンラインでの実施や双方を駆使して実施するなど、様々な手法はあるかと思うが、まずは現地に行って、スケール感や、お子さんが直接感じたことをご家庭にフィードバックしていただくということを主目的に置いて取り組んでいただきたいというところもあり、ここに掲げている。</p>
渡辺会長	<p>確かに、現地へ行って実際に見る方がインパクトは大きいように思う。</p>
齋藤委員	<p>3市ごみ減量推進市民会議の情報発信・環境学習グループでは、現在新しい小冊子の作製を進めている。そこも含めて勉強するというので、見学にいていただきたいという思いもある。</p>
今井ごみ対策課長	<p>齋藤委員が言われたように、施設見学にきた小学4年生の児童たちに、3市の状況や特徴、どういったごみ処理体制が構築されているのかという副読本的なものを作製して配付しているという取組についても同時並行で進めており、環境教育をより充実したものにしていきたい。</p>
渡辺会長	<p>以前の審議で、P5～7にかけてセブンイレブンが一般名称のコンビニエンスストアになっているのに対し、ウォータースタンド株式会社だけが企業名で記載されていることに違和感があるという意見があったが、これでよいのか。</p>

(審議過程) 主な発言等

府川減量推進係長	ウォータースタンド株式会社とは協定締結をさせていただいたが、セブンイレブンはまだ一定の成果を上げるに至っていないため、使い分けをさせていただいた。
渡辺会長	株式会社ジモティーに関してはいかがか。
府川減量推進係長	株式会社ジモティーとはさらに発展して「ゆづる輪」になっているので記載はしていない。
渡辺会長	それでは、これを持って令和5年度一般廃棄物処理計画の審議を結審させていただく。今回いただいた修正の提案及び表現等の修正に関しては、事務局と会長・副会長に任せさせていただき、それを答申案として、市長に答申するという形になる。 審議に協力していただいたことに感謝を申し上げる。